



2021年度

脱炭素かわさき市民会議

市民提案：川崎の2050年脱炭素社会の実現に向けて

2021年5月～10月

主催：脱炭素かわさき市民会議実行委員会

共催：一般社団法人環境対策対話研究所、川崎市地球温暖化防止活動推進センター

開会のご挨拶

脱炭素かわさき市民会議実行委員会

代表 竹井 斎

Zoomの取り扱い

- ・カメラは・・・ 全体会ではOFF

グループ討議(ブレイクアウトルーム・BOR)ではON



- ・マイクは・・・ 発言の時以外はOFF



事務局ヘルプデスクに変更

- ・事務局に連絡を取りたいとき・・・ チャット機能



送信先: 全員 ▾

ここにメッセージを入力します。。。

- ・チャット機能を使えないとき・・・ 電話 『参加のてびき』最後のページ参照

- ・会議は録画しています (全体会は後日ウェブサイトで公開されます)

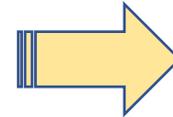
オリエンテーション

「脱炭素かわさき市民会議」が目指すこと

市民会議



脱炭素かわさき
市民提案



市民社会&川崎市



5月～10月

参加市民が熟議し、その結果を脱炭素かわさきを築くための「市民提案」としてとりまとめる

11月

市民社会に公表するとともに、川崎市の政策形成に生かしてもらうため、市長と市当局に提出する

オリエンテーション

どうして「市民会議」？

2050年脱炭素社会をつくるためには、私たちの暮らしや地域のあり方を脱炭素型に変えていく必要がある

⇒ 何を大切にして、どんな変化を起こすのか？

そのためにはどんな政策が必要か？

行政や議員だけに任せるのではなく、変化を起こす主体となる市民も考え、話し合い、提案することが大切

欧州で開催されている「気候市民会議」



マクロン大統領が設置(2019年10月～2020年6月)



国会(下院6委員会)の要請で開催(2020年1月～5月)

オリエンテーション

日本における経験

エネルギー・環境の選択肢に関する
討論型世論調査(2012)



エネルギー・環境の選択肢に関する
討論型世論調査

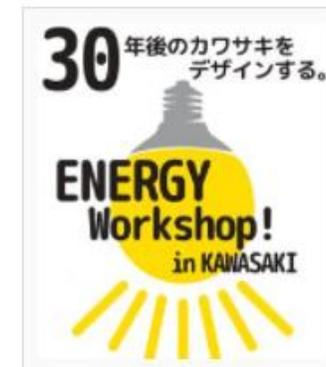
気候市民会議さっぽろ2020



川崎での経験

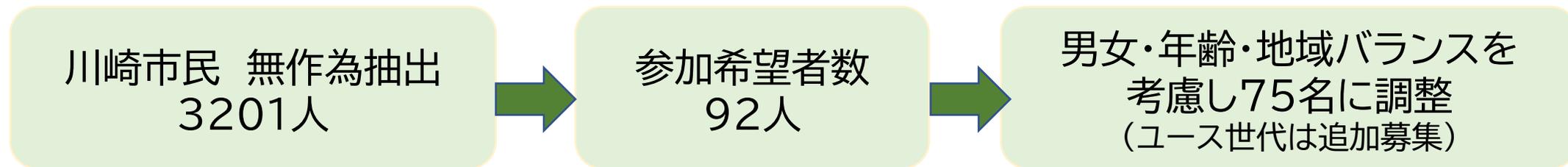
エネルギー・環境戦略 市民討議(2012)

30年後のカワサキをデザインする。
ENERGY Work Shop in KAWASAKI(2017)



オリエンテーション

「脱炭素かわさき市民会議」の参加市民 『参加の手引き』P3



参加者数	75名	内訳	男性	38名	50.7%
			女性	37名	49.3%

参加者の年齢構成			市全体の年齢構成
年齢区分	人数	割合(%)	割合(%)
65歳以上	8	10.7	14.3
50~64歳	25	33.3	24.3
35~49歳	24	32.0	31.9
34歳以下	18	24.0	29.4
計	75名		

参加者の居住区			市全体の割合(%)
区	人数	割合(%)	
麻生区	10	13.3	11.3
多摩区	13	17.3	14.8
宮前区	13	17.3	14.7
高津区	13	17.3	15.3
中原区	13	17.3	17.6
幸区	9	12.0	10.9
川崎区	4	5.3	15.4
計	75名		

オリエンテーション

市民会議の進め方の基本

- 専門家の情報提供
- 市民の間での徹底した対話(グループ討議が基本)
⇔必要に応じ専門家のアドバイス
- 個人個人が自分の意見を探る
- 意思表示＝アンケート式の投票
(予め用意した設問に回答)
- 市民討議の結果、投票結果を基に
市民提案のとりまとめ



オリエンテーション

実施体制

<主催>

脱炭素かわさき市民会議
実行委員会

<共催>

川崎市地球温暖化防止活動
推進センター

環境政策対話
研究所

<協力>

川崎市
川崎信用金庫
国立環境研究所
地球環境戦略研究機関
地球温暖化防止全国ネット

<代表>	竹井 斎	川崎市地球温暖化防止活動推進センター センター長	【主催者】
<委員>	稲田素子	認定NPO法人かわさき市民アカデミー 理事	【主催者】
	磐田朋子	芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 准教授	【専門家】
	深見正仁	元東北大学法学研究科 教授	【主催者】
	松橋啓介	国立環境研究所 社会領域システム 地域計画研究室長	【専門家】
	村上千里	日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 環境委員長	【Fa】
	柳下正治	一般社団法人環境政策対話研究所 代表理事	【主催者】

オリエンテーション

日程と進め方

第1回
5月22日

- ・オリエンテーション
- ・川崎市を知る
- ・気候変動

★参加者交流

第2回
6月19日

- ・脱炭素社会をどう築くのか
- ・川崎市の温暖化対策

★G討議

- ・2050年の脱炭素川崎のイメージ

第3回
7月17日

- ・市民討議の進め方
- ・市民討議で扱うべきテーマ

★G討議

- ・市民討議で扱うテーマと進め方

第4回
8月21日

テーマ別
グループ討議

★G討議

- ・住
- ・消費
- ・移動

★投票

第5回
9月18日

テーマ別討議
結果の共有

★G討議

- ・3つ以外の課題
- ・テーマ共通の課題

★投票

第6回
10月23日

市民提案(案)
の検討

★G討議

- ・市民提案(案)に関する意見交換

★交流会

【主催者】 討議結果と投票結果をもとに市民提案(案)を作成

市民提案を完成

本日のスケジュール

13:00	開会・挨拶 オリエンテーション	
13:30	<u>川崎市を知る</u> 竹井斎 (川崎市地球温暖化防止活動推進センター長)	(川崎の歴史、自然、人口、土地利用、産業、CO ₂ 等)
14:00	<u>参加者交流</u>	BOR 初顔合せ・交流・・・5、6名のグループにて
14:30	<休憩>	
14:45	<u>専門家レクチャー1—気候変動について—</u> 西岡秀三(IGES 参与)	(気候変動の科学的なメカニズム、その影響、何故脱炭素社会づくりが必要なのか)
15:15	<u>グループ討議 0</u>	BOR レクチャーを聞いての感想と疑問の共有
15:30	<u>専門家との質疑応答</u>	
15:50	次回に向けての連絡 参加者アンケート	
16:00	閉会	

川崎市を知る

川崎市地球温暖化防止活動推進センター長

竹井 斎

質疑応答

チャットを使って質問を送ってください



送信先: 全員 ▼

ここにメッセージを入力します。。

参加者交流

BOR ブレイクアウトルーム（12分×2ラウンド）

第1ラウンド：年齢が近いグループ

第2ラウンド：ランダムグループ

自己紹介

- ①お名前
- ②住民歴
- ③かわさきの好きなところ
- ④参加メンバーに聞いてみたいこと

- ・進行は
G-Faが入ります
- ・主催者が一人
お邪魔します

参加者交流

BOR ブレイクアウトルーム（12分×2ラウンド）

第1ラウンド： 年齢が近いグループ

第2ラウンド： ランダムグループ

自己紹介

- ①お名前
- ②住民歴
- ③かわさきの好きなところ
- ④参加メンバーに聞いてみたいこと

- ・G-Faが入るのは少し遅れます
- ・主催者やオブザーバーも入るかもしれませんが、すぐに退出します

休憩

14:45まで

- 休憩時間中はBORをそのままにします
自由なおしゃべりにお使いください
- カメラのon/offは自由です
- 個人の判断で全体ルームに戻ることはできますが
もう一度BORに戻ることはできません
- 時間になると自動的に全体ルームに戻ります

気候変動について

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES) 参与

西岡 秀三

感想と疑問の共有（15分）

- ・第1ラウンドのグループに戻ります
- ・1周目は感想
- ・2周目は確かめておきたいことやもっと知りたいこと
- ・最後のほうで、質問を1-2問に絞ってください

・進行は
G-Faが入ります
・主催者が一人
お邪魔します

質疑応答

G-Faさんへ

各グループからの質問を短い言葉で
チャットに記入してください

アンケートにご協力ください



スマホ／PC

次回のご案内

第1回
5月22日

- ・オリエンテーション
- ・川崎市を知る
- ・気候変動

★参加者交流

第2回
6月19日

- ・脱炭素社会をどう築くのか
- ・川崎市の温暖化対策

★G討議
・2050年の脱炭素川崎のイメージ

第3回
7月17日

- ・市民討議の進め方
- ・市民討議で扱うべきテーマ

★G討議
・市民討議で扱うテーマと進め方

第4回
8月21日

テーマ別
グループ討議

★G討議
・住
・消費
・移動

★投票

第5回
9月18日

テーマ別討議
結果の共有

★G討議
・3つ以外の課題
・テーマ共通の課題

★投票

第6回
10月23日

市民提案(案)の説明

★G討議
・市民提案(案)に関する意見交換

★交流会

【主催者】 討議結果と投票結果をもとに市民提案(案)を作成

市民提案を完成

6月19日(土)13:00~16:30

次回もオンラインです